

令和4年度第1回公立大学法人福知山公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：令和4年6月20日（月）10時00分から12時00分まで

場 所：福知山公立大学4号館4階会議室

出席者：

（委員）川添信介委員、西田豊明委員、倉田良樹委員、山田篤委員、畠中利治委員、
井上直樹委員、今井一之委員、岡田知弘委員、落合登志哉委員、坂根文伸委員、
中村佳正委員、三田真史委員

（事務局）岸本範義、山中貴文、荻野美代子、内田晚穂、竹元啓、矢野隆、大月活人

欠席者：なし

会議概要

<定足数>

定款第21条第4項により成立した。

<議長>

定款第21条第3項により川添理事長が議長となった。

<確認事項>

- ・議長から、公立大学法人福知山公立大学教育研究審議会規程第5条第2項に基づき、議長が不在の場合の職務代理として西田委員が指名された。
- ・議長から、開催方法の変更（資料の配布方法、開催方法、議事録の確認方法）について提案があり、承認された。

<審議事項>

1号議案 公立大学法人福知山公立大学教育研究審議会規程の改正について

公立大学法人福知山公立大学教育研究審議会規程の改正〔審議1〕について審議を行い、改正案第6条第1項を「定款第20条第2項第3号に掲げる委員が特段の事由により教育研究審議会に出席できない場合は、議長の許可を得て、代理人を出席させることができる。」に修正することとし、承認された。

2号議案 公立大学法人福知山公立大学令和3事業年度及び中期目標期間に係る業務実績報告書（案）〔審議2〕について

公立大学法人福知山公立大学令和3事業年度及び中期目標期間に係る業務実績報告書（案）〔審議2〕について審議を行い、原案どおり承認された。

出席委員から次の意見や要望があった。

- ・地元からの入学者を増やすための方策として、地元出身者への奨学金制度を拡充してはどうか。
- ・地元への就職率を重視することについて、全国から学生が集まり、この地域で学び、

また全国各地へ就職していくこともこの大学の学びの成果と捉えるべきである。U ターンや J ターンで再び戻ってくる卒業生もいるため、卒業年次の地元就職率だけを評価するのではなく、もっと長い期間で教育効果を考える必要がある。中期目標期間の自己評価を「A」とするのは当然のことだと考える。

3号議案 令和3年度自己点検・評価結果について

令和3年度自己点検・評価結果〔審議3〕について審議を行い、原案どおり承認された。

出席委員から次の意見や要望があった。

- ・ 学生の福利厚生を充実する観点から、飲食設備の拡充を検討する必要がある。
- ・ 学生の満足度についてエビデンスベースで自己点検・評価していただきたい。
- ・ 授業アンケートなどは Web 上で周知することが多いと思うが、学内に掲示するなど外部の方に見える化することも重要である。

4号議案 令和7年度一般選抜における変更について

令和7年度一般選抜における変更〔審議4〕について審議を行い、原案どおり進めることが承認された。本件は科目の配点が明確になってから最終決定を行う。

5号議案 公立大学法人福知山公立大学名誉称号の授与について

公立大学法人福知山公立大学名誉称号の授与〔審議5-1〕～〔審議5-2〕について審議を行い、原案どおり承認された。

6号議案 理事長選考会議委員の選出について

議長の議場からの退出及び議長職務代理による議事進行が認められた上で、理事長選考会議委員の選出〔審議6〕について審議を行い、倉田委員、岡田委員、中村委員が選出された。

<報告事項>

(1) 公立大学法人福知山公立大学令和3年度決算

公立大学法人福知山公立大学令和3年度決算〔報告1〕について報告があった。

(2) 近況報告

大学の近況〔報告2〕について報告があった。

(3) 規程の改正

規程の改正〔報告3〕について報告があった。